

# 当初予算一部修正される

3月定例  
市議会

3月定例市議会は、3月25日の最終日に、討論、採決が行われ、56年度一般会計当初予算が一部修正可決されるという、異

例の結末で14日間の会期を終了しました。

可決された主な議案は次のとおりです。

## 可決された主な議案

### ☑督促手数料の引き上げ

これまでの督促手数料50円を、4月1日より100円に改める。

### ☑後免野田保育所の開所

かねてより新築中の後免保育所が3月5日完成。名称について「後免野田保育所」が望ましいとの地元からの要望があり、4月1日より名称変更して開所する。

所在地 下野田150番の1

### ☑市営住宅条例の改正

市営住宅戸数が増え、入居者の入居年数が古くなるに従って、入居の承継（名義変更）者の続出、無原則同居の増加などの問題に対応するための改正で、入居資格は現に南国市に居住している者で、確実な保証人がいること。

### ☑市長や議員などの給料、報酬などの引き上げ

実施は4月1日から。

改訂額（）は改訂前

市長	55万円	(48万円)
助役	46〳	(40〳)
収入役	42〳	(37〳)
教育長	42〳	(37〳)
議長	25〳	(20〳)
副議長	22〳	(17〳)
常任委員長	21〳	(16〳)
議員	20〳	(15〳)

### ☑長寿祝金の引き上げ

満80歳以上のお年寄りに、これまで3,000円を支給してきましたが、他市の状況などを考え、本年度から年額5,000円に増額します。

### ☑財産の処分（比江山）の変更

9億円（土地代）と4億5,883万1千円（最終確定土地造成費）のうち、市が負担すべき2,733万1千円（うち2,400万円は高知県から）を除いた13億3,150万円を最終契約額とするもの。

### ☑国民健康保険税条例と特別会計予算

予算総額23億3,262万円とし、



歳入面では、税を引き上げて（55年度比約6割）約9千万円の増収をはかり、歳出の92割以上を占める保険給付は、過去の実績などを考慮して、55年度最終見込み額に対し18割アップしました。

### ☑市営土地改良事業を3カ所で実施

○長岡地区土地改良総合整備事業……排水路916㍎、農道630㍎の整備。

○陣山地区かんがい排水事業……水路546㍎の整備。

○比江地区団体営土地改良総合整備事業……用排水路2,875㍎、農道436㍎の整備。

### ☑消防団員に関する条例の変更

市内328名の消防団員の報酬は53年度改正以来据え置いてきましたが、他市の状況などを考慮して、

1万円～5千円（年額）アップします。

### ☑課の設置条例の変更

建設課を「建設課」と「都市計画課」に分け、都市計画課は、都市計画（医大周辺、広域下水道、十市パークタウンなど）、建築・住宅行政、住居表示などを担当。

公害環境課を業務内容に、より密着した名称にするため「環境保健課」とする。

### ☑水道給水条例の変更と56年度予算

水道料金は、51年4月改定以来据え置かれてきましたが、このままでは大きな損失となり、健全運営ができなくなるため、料金の引き上げを行うもの。

1カ月に30立方㍎まで使用する普通の家では、これまでの1,460円が、1,775円程度の料金になります。

本年度は、給水戸数約8,700戸、年間総給水量約266万立方㍎、1日平均給水量7,290立方㍎。主な建設改良事業としては、大篠、久礼田などの拡張および整備を予定しています。

### ☑56年度南国市一般会計予算

総額82億6,526万円（前年度比10.5割の伸び）を一部修正。

部落解放2団体への補助金200万円、3団体の旅費450万円を予備費へそれぞれ回す案が出されて修正されました。

### ☑56年度高知空港周辺整備事業等特別会計予算

予算総額8億7,612万円。

県の単独補助による周辺整備事業が、55年度並みの6億1,600万円。ジェット化に伴う民家防音工事に2億1,777万円など。

財源は大部分が国、県の補助金で、一般会計からの繰入金金は214万円程度です。